

、海岸地域を襲う

「グループホーム憩いの家」の前（本須賀地区）



冠水した道路で水しぶきをあげて走る軽トラック（松ヶ谷地区）

東北地方太平洋沖地震

3月11日、14時46分頃に三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が起こり、山武市は、震度5強を観測。

この地震により、東北地方から関東地方の太平洋沿岸で高い津波を観測し、市内では、成東地域、蓮沼地域の海岸地域を中心に大きな被害がありました。



坂本千葉県副知事が、災害現場を視察。被害状況を説明する椎名市長

市長からのメッセージ

市民の皆様へ

3月11日の東北地方太平洋沖地震により亡くなられた方々に哀悼の誠をささげ、復興に向けて頑張っていこうとする皆様に心から激励を申し上げます。

山武市内でも津波により多くの家屋が壊され、浸水の被害を受けました。復旧に向けて地域ぐるみで頑張ってください。また、感謝申しあげます。また、大勢の災害ボランティアの方々に手伝いいただき、本当にありがとうございます。一日も早く日常生活を取り戻せるように市も出来る限りの援助をします。

これから福島原発事故の影響など様々な困難が待ち受けています。この大震災にひるむことなく、市民の皆様が日本人としての誇りを持って立ち向かってくださると確信しています。

「子どもたちの未来のため」に共に頑張ります。

山武市長 椎名 千収